

2018 年度の事業報告書

2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 甲斐スポーツ振興会

1 事業の成果

- ・
- ・

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 金額(単 位:千円)
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	元オリンピック選手による走り方教室	(A)2018年4月22日 (B)後樂園スポーツクラブ (C)7名	(D)青少年/保護者 (E)175名	30
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	元オリンピック選手による走り方教室 元プロサッカー選手によるサッカー教室 ダブルダッチインストラクターによる体験教室	(A)2018年5月12日 (B)国母公園 (C)90名	(D)青少年/保護者 (E)12名	60
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	現役パラリンピック選手による『なないろ空の家アフタースクール』での走り方教室	(A)2018年5月24日 (B)中巨摩地区広域事務組合勤労青年センター体育館 (C)3名	(D)青少年/保護者 (E)13名	5
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	元オリンピック選手による走り方教室 元プロサッカー選手によるサッカー教室 ダブルダッチインストラクターによる体験教室 元プロ野球アスレチックトレーナーによるウォーミングアップ	(A)2018年6月16日 (B)中巨摩地区広域事務組合勤労青年センター体育館 (C)12名	(D)青少年/保護者 (E)53名	40
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	現役パラリンピック選手と元オリンピック選手によるジャンプ力教室	(A)2018年9月9日 (B)後樂園スポーツクラブ (C)10名	(D)青少年/保護者 (E)75名	30

スポーツに関する諸科学に基づく講演会、相談会の開催	小児科医と医薬品メーカーによる、水分補給と栄養についての講習	(A)2018年9月9日 (B)後楽園スポーツクラブ (C)10名	(D)青少年/保護者 (E)75名	30
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	スラックラインインストラクターによる体験教室 元プロ野球アスレチックトレーナーによるサーキットトレーニング 元オリンピック選手による走り方教室 元バスケットボール選手によるバスケットボール教室	(A)2018年10月21日 (B)後楽園スポーツクラブ (C)11名	(D)青少年/保護者 (E)61名	30
スポーツに関する諸科学に基づく講演会、相談会の開催	小児科医と医薬品メーカーによる、水分補給と栄養についての講習 ストレッチの重要性とケガの予防およびケガの対処の方法の講習	(A)2018年10月21日 (B)後楽園スポーツクラブ (C)11名	(D)青少年/保護者 (E)61名	30
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	市川三郷町 はんこ日本一六郷の里秋祭りでの元オリンピック選手による走り方教室	(A)2018年11月4日 (B)六郷中学校 (C)3名	(D)青少年/保護者 (E)30名	20
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	大國小学校設立30周年記念授業スポーツイベント 元プロ野球選手による野球教室 元サッカー選手によるサッカー教室 元オリンピック選手による走り方教室 元バスケットボール選手によるバスケットボール教室 元プロ野球アスレチックトレーナーによるトレーニング講習	(A)2018年11月17日 (B)大國小学校 (C)9名	(D)大國小学校在籍の児童 (E)500名	131
高度な専門技術を有する選手等によるスポーツイベントの開催	笛吹市教育委員会『フッキー体験塾』元オリンピック選手による走り方教室 ダブルダッチインストラクターによる体験教室 スラックラインインストラクターによる体験教室	(A)2019年2月17日 (B)笛吹市体育館 (C)14名	(D)青少年/保護者 (E)70名	43
スポーツに関する諸科学に基づく講演会、相談会の開催	笛吹市教育委員会『フッキー体験塾』スポーツ整形外科医によるケガ予防の講義	(A)2019年2月17日 (B)笛吹市体育館 (C)14名	(D)青少年/保護者 (E)70名	43

様式例・記載例（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報

2部提出する

〇〇年度の事業報告書

前事業年度の自至年月日を記載する

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・ホームページの開設のための議論の検討結果は、通常総会において実施の承認が得られた。当該ホームページは、3月1日から開設している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施した事業は、 (A)から (E)までの 事項をもれなく記載する <small>(C)従事者の</small>	受益対象者の範囲 人数	事業費の金額 (単位：千円)
①環境美化を目的として清掃を行う事業	・地域の通学路や駅周辺の清掃を行った。	(A) 5月〇日及び9月△日に行った。 (B) 〇〇地域の通学路、△△駅周辺 (C) 20人	(D) 通学路や駅を利用する市民 (E) 不特定多数	500
②活動支援を目的として助言を行う事業	・地域の通学路や駅周辺の清掃を行う活動の実施を検討している他の団体を支援するため、電子メールの利用による助言窓口を開設した。	(A) 3月1日から随時行った。 (B) 主たる事務所 (C) 3人	(D) 助言を希望する他の団体 (E) 1団体	110
③自然環境の保護に関する講演会を開催する事業	・大学、行政、他の特定非営利活動法人に所属し、自然環境の保護に関する研究や実務に携わっている方々を招き、講演会を開催した。	(A) 1月〇日に開催した。 (B) □□市文化会館 (C) 8人	(D) 自然環境の保護に関心がある市民 (E) 50人	600

活動計算書で事業費を事業別に区分している場合

その他の事業を行う場合のみ記載する

特定非営利活動に係る事業の事業内容と、その他の事業の事業内容とは、相違点を明らかにして記載する

実施した事業は、(A)から (C)までの事項をもれなく記載する

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(単位：千円)
①会員相互の親睦会の開催	・会員相互の意見交換のため、親睦会を開催する。	(A)年1回(12月) (B)〇〇会館 (C)20人	100
②チャリティーコンサートの開催	・自然環境の保護に関するイベントにおいて、チャリティーコンサートを開催する。	・本事業年度は、実施しなかった。	—

記載する場合には、活動計算書の

「事業費合計額」と全体の合計額

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。